

は じ め に

かながわ環境白書は、神奈川県における環境の現状と保全のための施策について広く県民に周知し、環境問題に対する認識と理解を深めていただくため、毎年、環境基本条例に基づき発行しており、この白書では、平成27年度における県の取組及び今後の取組の方向性について記載しています。

最近の環境を取りまく状況を概観すると、県では平成28年3月に「次世代につなぐ、いのち輝く環境づくり」を基本目標とした新たな「神奈川県環境基本計画」を策定しました。

また、国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）において、温室効果ガス排出削減等のための新たな国際的枠組みである「パリ協定」が採択されましたが、本県も「神奈川県地球温暖化対策計画」を平成28年10月に改定し、新たな温室効果ガス削減目標を定めるとともに、地球温暖化による影響に対して、被害を最小限に食い止めるための取組「適応策」にも取り組むこととしました。この他にも、生物多様性基本法に基づく地域戦略としての「かながわ生物多様性計画（平成28年3月）」及び良質な水の安定的確保を目的とした「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画（平成28年11月）」を策定し、廃棄物ゼロ社会を基本理念とする「神奈川県循環型社会づくり計画（平成29年3月）」を改訂するなど、環境基本計画を補完・連携しながら問題を解決していくこととしております。

このうち平成28年度に公表した「神奈川県地球温暖化対策計画」、「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」及び「神奈川県循環型社会づくり計画」については、特集記事を設けて解説しています（15～22ページ）。

将来にわたって良好な環境を保全し、次の世代に引き継いでいくことは、私たちの重要な責務です。この白書が、多くの皆様の環境問題に関する理解を深めるとともに、環境の保全・創造活動に取り組まれる際の一助となれば幸いです。

